

平成30年度 苦情・事故報告書

社会福祉法人幸会

《苦情》

内容	大野台	大野台SS	デイ	第二デイヘルパー	保育園	大野南	計
1 職員他の接遇・対応	6	2	5	3		1	17
2 サービスの質や量							
3 説明、情報不足							
4 安全							
5 被害、損害(損失、破損)	1	1					2
6 権利侵害(暴力、虐待)							
7 その他					1		1
計	7	3	5	3	1	0	20

《事故》

()内 市への報告案件数

内容	特養	特養SS	大野台	大野台SS	GH	デイ	第二デイヘルパー	計(市へ)	
1 転倒	23(3)	6(1)	68(15)	11(4)	48(2)	2	1	159(25)	
2 転落	21(3)	4	25	3	15			68(3)	
3 落下薬、誤薬他	2		59	10	9			80	
4 誤嚥	3(3)							3(3)	
5 器物破損	1		84	5			3	93	
6 紛失		5	6	7				18	
7 異食									
8 自虐行為									
9 車両事故						2	5	1	8
10 その他	42(4)	9(2)	176(20)	12(3)	4		7	250(29)	
計	92(13)	24(3)	418(35)	48(7)	76(2)	4	5	12	679(60)

《まとめ》

幸会においてはこれまでと同様、苦情(相談に類するものを含め)の件数は非常に少ないと言えます。事故については相模大野の特養とショートは平成29年度より減少しているが、他方大野台の特養とショートは倍増している。その原因を究明する必要があります。その他の事業所における事故は極めて少ないと言えます。

令和 1年 5月 17日

第三者委員

川原田 とみ



第三者委員

谷口 隆良

